

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.247)

1. 地域協議会を開催しました

10月9日に、当事業所周辺の7自治区長の皆様や豊田市廃棄物対策課長を始め、同課と環境保全課の方々にご出席いただき、令和6年度JESCO豊田地域協議会を開催しました。

JESCOからは、PCB廃棄物の処理が3月末で終了し、今年度から本格的に進めている解体撤去について説明しました。

初めに、昨年7月から約1年かけて施工した「コンデンサー自動解体ライン解体撤去の概略」を説明した後、工事の様子を記録ビデオでご覧いただきました。

続いて、令和6年度、7年度の解体撤去工事は、先行工事として高濃度PCBが付着した設備を中心に解体することを説明しました。



その後、見学通路から各設備をご覧いただきながら、その解体方法などを説明しました。



最後の意見交換では、自治区長の皆様からご意見やご質問をいただきましたので、主なものを紹介します。

- ・安全監視委員会で視察した北九州事業所の先行事例を参考に、安全で確実な解体撤去を進めてほしい。
- ・設備の撤去後に有機溶剤で床や壁を丁寧に拭いていたが、作業者の暴露を含め労働災害にも十分注意すること。

2. 全国労働衛生週間の取組

10月1日～7日に、第75回全国労働衛生週間として、『推してます みんな笑顔の 健康職場』をスローガンに取組みました。

1日の衛生大会では、所長と運転会社社長から「心身両面の健康」が大切との訓示があり、2日は、保健師による健康教室「健康においしく飲もう!」を受講しました。更に、事業所内の職場の4S(整理、整頓、清潔、清掃)活動を日替わりで実施しました。



(衛生大会)

3. 秋の交通安全市民活動に参加

9月25日に、秋の気配が感じられる清々しい中、秋の交通安全市民運動に参加しました。当事業所からは、社員15名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを掲げて、ドライバーに『ゆっくり停止・発進』『横断歩道 発見・歩行者』などを呼びかけました。



4. 産業医による健康講話



(呼吸による心のエクササイズ)

9月24日に、産業医による健康講話「メンタルヘルスのセルフケア」を開催し、職場のメンタルヘルス対策として、働く人自らが行う「セルフケア」を受講しました。メンタルヘルスの不調で休業をしないために、『いつもと違う自分の状態に気づく』ことが重要とのお話がありました。運動・睡眠・コミュニケーションに注意し、自分に合ったストレス対処法見つけて、ストレスと上手に付き合う生活を心がけることを学びました。

5. 令和6年7月の環境モニタリング結果について

令和6年7月のモニタリング結果

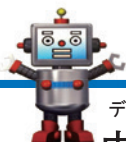
区分	場所	7月結果	管理目標値	単位	
排気	PCB	建屋排出口 1	0.001未満	0.01以下	mg/m ³ N
		同 2	0.001未満		
		同 3	0.001未満		
	DXN _s	建屋排出口 1	0.017	100以下	pg-TEQ/m ³ N
		同 2	0.0015		
		同 3	0.0025		
排水	放流口	PCB	0.0005未満	0.0005未満	mg/l
		DXN _s	0.011	5以下	pg-TEQ/l



(排水の採取)

当事業所では、排出源と周辺環境の2種類の環境モニタリングを実施しています。排出源モニタリングでは、施設における排気、排水、騒音、振動、悪臭を測定しています。このうち、排気、排水中のPCBとダイオキシン類(DXNs)は年4回測定し、7月のモニタリング結果は表のとおりです。全ての調査項目で豊田市との協定で約束した管理目標値を下回っています。なお、周辺環境モニタリングを含めた年度毎の結果などについては、以下のリンク先のJESCOホームページでご確認いただけます。

<https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/report.html>



デジ丸

問合せ先

アザラシのびーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>